

筑北三村地域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

部会・プロジェクト名 第2回就労支援部会	開催日:令和7年8月22日(金) 時間:14:00~16:00 場所:ちくほくシャインカレッジ
参加者・構成機関名 (8名参加) 筑北村住民福祉課(部会長清水) 麻績村福祉企業センター(江森) 生坂村社会就労センター(宮川) ちくほくる(宮川) ちくほくシャインカレッジ(今井) わっこ谷の山福農林舎(井上) 障がい者就業・生活支援センターしえるぱ(山田) 事務局(藤澤)	
次第 1. 筑北三村の就労選択支援	
次回予定 令和8年2月2~3週目予定	

会議内容

1. 筑北三村の就労選択支援

①圏域の動き

- ・7月29日、2回目の圏域会議があり、就労選択支援に関するアンケート報告について協議・意見交換が行われ、今後、①広報・啓発・研修チーム、②アセスメント手法チーム、③特別支援学校等における運用検討チームに分かれて進めていく。
- ・アンケート結果として「よくわからない」という回答が多かった。ロールプレイをするなど伝わりやすい支援者向け学習会を1月30日午後、えんパークにて開催予定。
- ・就労分野では身近ではなかった意思決定支援をどのように進めていくか、役割分担等の検討が必要な状況。
- ・特別支援学校の生徒以外、通信やエクセラン高校などの周知方法の検討はこれから。
- ・就労選択支援の実施事業所は圏域で3事業所(松本市内)が受ける予定。数が少なく、選択してもすぐに利用できるか、地域差がある。

②社会就労センターの状況

- ・長年の通所や高齢化等の現状があるが、手帳所持者には就労選択支援の周知と意思確認を行う。

	利用者人数	手帳無し	手帳あり										
			人数	種類			年代						
				身体	知的	精神	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
筑北村就労センター	22	12	10	4	2	4	0	0	0	3	3	3	1
麻績村企業センター	5	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0
やまぼうし	6	1	5	0	5	0	1	1	1	1	0	0	1
生坂村社会就労センター	18	10	8	3	3	2	0	0	0	0	2	4	2

(部会実施時)

③周知について

- ・学校では月末中心に保護者会があるので、その場で説明ができるとうい。
- ・現在通所している利用者には職員から個別の説明を行う。
- ・圏域でアセスメントシート等がある程度決まってから三村の利用者へプロジェクトメンバーに入ってもらい説明会が行えたらよい。

④課題

- ・交通費の負担や移動手段が少なく、事業所まで通所できるか。
- ・アセスメントを地域の複数の事業所で行い給付を受けられる可能性はないか。
- ・現状でも受けて貰い難い相談支援事業所が新規や計画変更で受けられるか。

⑤意見交換

- ・意思決定支援は就労現場で意識が低い。
- ・障がい者には就労含め自分のやりたい事が何なのかわからない、自身で選択する経験が少ない。
失敗をしてもリカバリーすることが支援ではないか。

次回部会について

就労選択支援における意思決定支援に関する勉強会